



8月4日、伊万里の夏を彩る二大イベント『どっちゃん祭り』、『市民納涼花火大会』が6年ぶりに同時に開催されました。

『どっちゃん祭り』は悪天候のため一部の催しが中止され、『市民納涼花火大会』も途中で雷が鳴るなど開催が心配されましたが、両イベントとも大いに盛り上がり、『伊万里の夏』が熱く燃えた1日となりました。

祭りの華

勇壮可憐な女みこし



2台の担い棒を組み合わせた模擬合戦。勇壮で可憐な女の戦いに会場が沸く

伊万里の夏 2013

にぎわい・熱気 最高潮

まちが沸きみんなが燃えた夏『どっちゃん祭り』



夏の夜空を彩った2,500発の花火



約300人が参加した『みんなで踊ろうどっちゃん祭り』



YOSAKOI伊万里の軽快な踊り



大人顔負けのかっこいい踊りを披露したFREEDOM



鮮やかな浴衣など衣装も会場を魅了しました



軽やかなステップを踏む南波多南風ヨサコイ隊



祭りのフィナーレを飾った伊万里太鼓の演奏



笑顔全開で楽しい踊りを披露した伊万里・風雅



伸びやかでキビキビとした動きをみせた立花チアダンスクラブ

人のうごき

平成25年7月末現在

- 人口 57,387人 (+14)
- 男 27,457人 (+15)
- 女 29,930人 (-1)
- 世帯 22,524世帯 (+9)

() は前月比

伊万里 2013-9

発行日/平成25年9月1日
 発行編集/伊万里市情報広報課広報係
 (0955)23-4313 (ダイヤルイン)
 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町 1355 番地 1
 ■伊万里市のホームページ
<http://www.city.imari.saga.jp/>
 ■印刷/山口印刷株式会社

編集室から

私事ですが、有田工業が躍動した甲子園と時を同じくして、ある競技の県代表として国民体育大会九州ブロック大会を戦いました。辛酸をなめ尽くした末にたどり着いた6年ぶりの晴れ舞台でしたが、力およはず敗退しました。「よくやった」と言ってくれた人もいましたが、ただ悔しさが残りました。「NEWYOU. つづけるキミに、道はひらく」。熱闘甲子園でのアクエリアスCMのキャッチフレーズで、「何かにチャレンジしつづけることで、誰でも、いつでも、いくつになっても、新しい自分になれる」とのエールが込められていて、私はこの言葉に勇気もらい、再び前を見据えることができました。この言葉を、私を含め目標や夢に届かなかったり悔し涙を流したり、いま落ち込んでいる人などに贈ります。大猛暑の夏を乗り越え秋はもう目前。有工は、昨秋に神埼清明に敗れた試合を糧にし、この夏の輝きにつなげたそうです。何かに挑戦を始めたか、夢に挑み続けたりするなど、後に糧となるような収穫多き秋にしたいですね。(友)